

美人画 麗しきキモノ

2023年9月1日（金）～10月22日（日）

前期 9月1日（金）～9月24日（日）

後期 9月30日（土）～10月22日（日） 前後期で全点展示替え



展覧会概要

最新モードをまとった女性を描く「美人画」は、流行を切り取る浮世絵において重要なジャンルでした。またキモノは、当時の美意識を伝えるだけでなく、作品の印象も決定づける大きな要素でもあります。江戸時代には社会の安定や各地の産業推進などを背景に、豊かな服飾文化が花開きました。様々な服飾品や技法、図案が生み出されるなか、浮世絵師たちは時流にかなった魅力的なキモノを描くことで、美人画の優品を生み出していったのです。

本展では江戸前期から昭和初期にかけての作品を、前後期あわせて約130点ご紹介いたします。美人画の歴史が通観できることはもちろん、時代とともに変化する流行や着こなし、そして吉祥文様や古来愛された意匠についてもご覧いただけます。それぞれに歴史や物語を持つ模様をまとう女性たちの姿からは、日本文化の豊かさにも触れていただけることでしょう。

本展の見どころ

美人画を一気見！一名品が続々登場—

およそ250年にわたる浮世絵の美人画をご紹介する本展では、鈴木春信、喜多川歌麿、月岡芳年、伊東深水ら時代を代表する絵師たちの優品も、肉筆画も含めて数多く展示いたします。美しくして貴重な名品の数々は必見です。どうぞお見逃しなく。

模様をまとう・物語をまとう

キモノにはあらゆる模様が表されます。そして一見、変哲のないモチーフであっても、実は吉祥を表していたり、『源氏物語』や『伊勢物語』などの王朝古典をふまえていたり、人気役者ゆかりの意匠であったりします。本展では模様の意味についても掘り下げ、画中の女性たちが模様の美しさだけでなく、それぞれの模様が持つ物語も身近に感じ楽しんだ様子もご紹介いたします。

和装男子にもご注目

現代に劣らず江戸時代の男性たちも装うことに情熱を傾けました。浮世絵には暗い色味のキモノに赤い帯をあわせる「腹切帯」と称される独特の着こなしや、輸入品である金唐革を使用した煙草入れなど男性たちの小物へのこだわりも随所に描かれています。着飾った美少年、こなれた着こなしを見せる通人、勇み肌の男性のワイルドな浴衣姿など、ファッションに表れるそれぞれの個性もご覧ください。

着こなしを楽しむ 一粋も、ゴージャスも、可愛いも！—

江戸時代の人々の装いは、身分や年齢、職業などによって異なっていました。浮世絵でも豪華な髪飾りや趣向を凝らした衣装をまとう花魁、花柄や明るい色味でコーディネートした町娘、簪や半襟などの小物使いが洒落ている芸者など、異なる魅力が描き出されています。それぞれの工夫が光る装いから、着こなしのテクニックを盗んで見るのも楽しいかもしれません。



(1) 歌川豊春「桜下花魁道中図」(後期展示)



(2) 楊洲周延「真美人 十四 女学生」(前期展示)



(3) 鈴木春信「林屋お筆」(前期展示)



(4) 喜多川歌麿「婦女人相十品 文読む女」(後期展示)



(5) 菱川師房「美人遊歩図」(前期展示)



(6) 淡斎英泉「逢妓八契 富ヶ岡の時雨」(後期展示)



(7) 鳥居清長「当世遊里美人合 又江」(前期展示)



(8) 月岡芳年「月百姿 烟中月」(後期展示)



(9) 溪斎英泉 「中万字屋内賤の尾」(前期展示)



(10) 歌川国貞
「今世斗計十二時 未の刻 日ノハツ時」(後期展示)



(11) 橋口五葉 「紅筆持てる女」(後期展示)

学芸員によるスライドトーク

展示会の見どころを担当学芸員が解説します。

2023年9月6日(水)、9月12日(火)、9月21日(木)、
10月3日(火)、10月11日(水)、10月19日(木)

各回 11:00 より 約30分程度 定員50名

当日 10:30 より美術館受付にて整理券を配布します。

タイトル 美人画 麗しきキモノ

英タイトル Beautiful Women and Kimono

会 期 2023年9月1日(金)～10月22日(日)

前期 9月1日(金)～9月24日(日)

後期 9月30日(土)～10月22日(日) 前後期で全点展示替え

開館時間 午前10時30分～午後5時30分(入館5時まで)

休館日 月曜日(9/18と10/9は開館)、9/19、9/26-29(展示替えのため)、10/10

入館料 一般800円 大高生600円 中学生以下無料

アクセス JR山手線 原宿駅(表参道口)より徒歩5分

東京メトロ千代田線・副都心線 明治神宮前駅(5番出口)より徒歩3分

問合せ 050-5541-8600(ハローダイヤル)

公式サイト <http://www.ukiyoe-ota-muse.jp/>

公式Twitter @ukiyoeota

会場・主催 太田記念美術館 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-10-10

TEL 03-3403-0880 FAX 03-3470-5994

E-mail om@ukiyoe-ota-muse.jp

展示担当: 赤木美智 広報担当: 金塚さくら



太田記念美術館
公式サイト



画像申請・取材
の申込はこちら